|  |
| --- |
| 申込書等は、医学部HP（大学院教育→院生へのお知らせ）よりダウンロードして下さい  https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical\_J/graduate/notice/ |

大学院研究発表対象者　各位

（2023年度D4、D3）

**＊D4の方については修了・満期退学するために**

**発表は必修要件ですので必ず発表して下さい。**

**（副科目の成績評価も行うため）**

医学部・医学系研究科

学務課大学院係

大学院研究発表会について（通知）

このことについて、別添「大学院研究発表会実施要項」により実施することになりましたので、希望者は、申込書等を下記期日までに大学院係へ提出下さい。

記

日　時　　第63回　6月14日(水)、15日(木) 、16日(金)･････ 4月13日(木)〆切

**（プログラムは、6月上旬に通知予定。研究室宛に送付します。）**

場　所　　会議室１、会議室２（基礎研究棟1階）

　　　　　※オンラインでの発表会となる可能性があります。

発表対象者（１）博士課程4年生及び3年生で、2023年度中の修了・満期退学予定者

（２）博士課程に4年以上在学（休学期間を除く）し、満期退学後、在学年限（休学期間を除く）を通算して7年以内に博士学位を申請する者

注　意

（１）**修了または満期退学するために、研究発表会による学位予備審査会は必修要件ですので、必ず発表を行って下さい。**

（２）**研究発表会の発表日を指定することはできません。**

（３）審査委員候補者については指導教員と相談のうえ、記入して下さい。

【問い合わせ先】

医学部・医学系研究科

学務課大学院係（内線5223）

TEL: 052-744-2431

FAX: 052-744-2521

E-mail: med@adm.nagoya-u.ac.jp

大学院研究発表会における特許等知的財産権

に係る発表の取り扱いについて

原則として、発明を論文・学会等において発表する場合は、以下のとおりとなっています。

［基本］発明を論文・学会などに発表する前に特許を出願しておく。

特許出願を発表前に出願しないときの不都合

①発表すると、欧州で特許が取れない。

②特許庁長官が指定する学術団体での発表でなければ救済（新規性喪失の例外の適用）を受けられない。

※なお、名古屋大学は、特許庁長官が指定する学術団体として指定を受けているので、発表から6ヶ月以内であれば特許の出願は可能である。

③救済（新規性喪失の例外の適用）を受けても、第三者が発表と同一の内容の特許を先に出願すると、発表者が後で出願した特許について権利化することができなくなる。

※特許等知的財産権に係る事項が発表に含まれる場合は、事前に知的財産部(744-2066)まで照会下さい。

----------------------------------------------------------------------------

2024年3月大学院博士課程修了に係るスケジュール等について

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事　項 | 日　　　程 | 備　考 |
| 研究発表会  **(2回目に集中するため、出来るだけ1回目に発表下さい。)** | 1回目　6月14日(水)、15日(木) 、16日（金） | 申込〆切り：  4月13日(木) |
| 2回目　11月13日（月）、14日（火）、15日（水） | 申込〆切り：  8月24日(木) |
| 学位申請  説明会 | 7月24日（月）オンライン 【予定】  開始時刻　17：00開始　所要時間は1時間程度です。 |  |
| 学位申請受付 | **2023年度夏以降、学位申請手続きが大幅に変更となります。**  **詳細については別途お知らせいたします。**  申請手続については、下記HPを参照してください。  名古屋大学医学部HP>大学院教育＞学位申請手続>課程博士  <https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/grdaduate/apply/degree/> | **発表会後、論文がアクセプトされましたら、大学院係で申請が必要ですので、必ず手続きして下さい。** |
| 学位授与式 | 2024年3月25日(月)【予定】 | 対象者に3月に通知します。 |

**※　発表会をしない場合、修了・満期退学出来ず、留年となり授業料が発生します。**

**※　発表会後、学位申請をしない場合は、在学年限（休学期間を除く）を通算して4年の時点で「満期退学（満了）」となります。**

※　短縮修了希望者は、学位申請の前に、短縮修了の申請が必要ですので、大学院係へ問い合わせ下さい。

2023.3.1　医学系研究科委員会医学専門委員会

第63回 大学院研究発表会（2023年6月実施分）実施要項

1. 目的

　課程博士の学位予備審査会と位置付けることにより、教授以外の若手研究者も学位予備審査会に参加して、学位の研究について広く討論できる機会を提供し、大学における研究の発展を図るとともに、大学院在学中の研究活動の活性化と大学院教育の充実を目指す。

1. 日時及び場所

　期　日：　6月14日(水)、15日(木) 、16日(金)

　時　間：　8：00 ～ 21：00（予定）

　場　所：　会議室1、会議室2（基礎研究棟1階）

※オンラインでの発表会となる可能性があります。

1. 研究発表対象者

（１）博士課程4年生及び3年生で、2023年度中の修了・満期退学予定者

（２）博士課程に4年以上在学（休学期間を除く）し、満期退学後、在学年限（休学期間を除く）を通算して7年以内に博士学位を申請する者

1. 申し込み手続き

　4月13日（木）までに下記書類を大学院係へ提出する。

①大学院研究発表会申込書及び学位予備審査の審査委員候補者名簿

・演題は、学位論文の題目とする。

・審査員候補者は、指導教員と相談のうえ、教授8名連記で記入する。

※原則、上位３名を審査委員（主査１名、副査２名）として選出しますが、

　希望者多数の教授が含まれている場合はこの限りではありません。

※原本を提出してください。

②研究発表会の抄録

所定の様式により日本語の場合は800字程度、英語の場合は200word程度で

作成し、メール（添付ファイル）で大学院係（E-mail: med@adm.nagoya-u.ac.jp）に送付する。

**※申込後、大学院係から申込者への一斉連絡は機構メールアドレスへのみ送信します。**

**転送設定を行うなど、必ず機構メールアドレスを確認できるようにしてください。**

1. 出席対象者
   * + 1. 大学院担当を発令されている助教以上の教員
       2. 大学院学生
2. 実施方法

（１）研究発表会のプログラムについては、大学院教育委員会で調整する。

（２）抄録をまとめて「抄録集」を作成し、事前に関係者に配布する。

（３）審査委員は発表予定者から提出された候補者名簿を参考にして、大学院教育委員会で調整後、研究科委員会で承認する。

（４）発表時間は、1人あたり発表15分、討論15分、計30分とし、討論は会場からの自由討論を優先する。指導教員が研究発表会に先立ち研究の背景・概要を説明する場合は、これも討論時間に加えるものとする。

（５）学位予備審査において、審査委員は「S・A・B・C（適）」「再審査」「D (不適)」評価により判定するものとする。なお、平成２６年度３月末（平成２７年３月末）以降の満期退学者の予備審査（研究発表会）の有効期間は、予備審査（研究発表会）を行った翌年度４月から起算して２４ヶ月とする。

第63回大学院研究発表会申込書及び

学位予備審査の審査委員候補者名簿

　　総合医学専攻　　　（　　　　　　　　　　　　　　　）専門分野　　博士課程　　年

（既に満期退学（満了）している者は記載：　　　年　　　月 満期退学）

氏　名

演　　題

(論文題目)

指導教員（教授）　　　　　　　　　　　　　　　　　　印（承認印が必要）

審査委員候補者

（１）指導教員を**除く**教授8名を優先順に記入してください

　　　※原則、上位３名を審査委員（主査１名、副査２名）として選出しますが、

　　　　希望者多数の教授が含まれている場合はこの限りではありません

**（２）審査委員候補者として記入する教授に事前に承諾を得る必要はありません**

（３）**論文の共著者（共著者になる予定の教授）は除いてください**

（４）副指導教授も審査委員となることができます（共著者は除く）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 所　　属 | 教　授　名 |
| １ |  |  |
| ２ |  |  |
| ３ |  |  |
| ４ |  |  |
| ５ |  |  |
| ６ |  |  |
| ７ |  |  |
| ８ |  |  |
| 副指導教授を記入してください | | |
|  | 副指導教授 |  |

抄録【様式】

**大学院研究発表会の演題（論文題目）**

総合医学専攻　専門分野名

博士課程○年　　氏　　　名

（以下に抄録を記載して下さい。）

【目的】

近年、○○の治療法開発について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

【方法】

今回我々は、○○を用いて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

【結果】

○○においても、○○を確認した。また、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

【結論】

以上の結果により、○○は○○であることが示唆された。また、・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・A４用紙に日本語800字程度（英語の場合は200word程度）で作成して下さい。

・**大学院研究発表会の演題（論文題目）を必ず記載してください。**

・作成した抄録を、以下のメールアドレスに4月13日（木）までに添付ファイルで送付して下さい。送信先メールアドレス：　med@adm.nagoya-u.ac.jp

・添付ファイルの名称は　**63研究発表会抄録（氏名）としてください。**

**例：63研究発表会抄録（名大花子）**

**・メールの表題に、「第63回研究発表会抄録」と記載し、本文に発表者の所属と氏名を記載して下さい。**

**・校閲機能を使用したファイルを送らないようにしてください。**